

イラン国連代表がイスラエルの侵略を非難

teleSUR

June 16, 2025

イランのアミール・サイード・イラバニ国連代表は、平和的核施設へのイスラエルの攻撃を違法な戦争犯罪として非難し、イランは自衛権を行使するだろうと警告した。そしてイスラエルの侵略に対して行動するよう国際社会に呼びかけた。



イスラエルはすべてのレッドラインを超えた

2025年6月16日、イランのイラバニ国連代表は、国連安全保障理事会で演説した。彼はイスラエルによる軍事侵攻を非難し、「イスラエルはすべてのレッドラインを超えた」と宣言した。

イラバニ代表は、テヘランは戦争やエスカレーションを望んでいるのではなく、イスラエルの攻撃が停止するか、意味のある国際的な行動がとられるまで、自国の主権を全力で守るつもりだと強調した。

イラバニ氏は、イスラエルがイランの核施設を意図的に攻撃したことを非難し、イスラエルに対して「イランの核施設は国際原子力機関（IAEA）の保障措置の下で完全に運営されている。この攻撃は“危険で違法なもの”であり、イランが直ちに火災等に対して対処しなければ、全世界に対して壊滅的な結果を招いていただろう」と警告した。また、イスラエルが主張する「外科的攻撃」については、「虚偽であり、誤解を招くものだ」と否定した。

イスラエルの侵略により、1481人のイラン人（その多くは子ども）が亡くなったり負傷したりしている。彼はイスラエルの行動を「戦争犯罪」とし、国連憲章が保障するイランの自衛権を主張した。

イランの外交官はまた、この攻撃に関する米国の責任を追及し、イスラエルの攻撃を可能にする軍事上、情報上、政治上の支援を提供していると非難した。

演説の要点は以下のとおり。

* イスラエルは、イランに対する攻撃ですべてのレッドラインを超えた。

* イスラエルは平和的な核施設を故意に攻撃した。それは国際原子力機関（IAEA）の完全な保障措置の下で運営されている国際法上正統な施設だ。これは危険かつ不法な行為だ。

* もしイランが、イスラエルによる核施設への攻撃直後に破壊箇所を修復し、火災を鎮火できなかったならば、その結果ははるかに深刻なものになっていただろう。

* 「外科的」攻撃を行ったというイスラエルの主張は虚偽のものだ。それは誤った考えを招くことになる。

* イスラエルの攻撃で 1,481 人のイラン人が死亡し傷を負った、犠牲者の多くは子どもたちだ。

* イスラエルが行っていることは戦争犯罪そのものだ。

* 私たちは当然の権利を行使した。それは国連憲章に定められた「自己防衛」という権利を行使したにすぎない。

アメリカの外交的偽善と平和努力の妨害

イラバニ氏は、外交努力を台無しにする西側諸国、特にアメリカの偽善を批判した。

イランが第 6 回核交渉に「誠意」をもって臨み、溝を埋めるための新たな提案をしたのに対し、アメリカはイスラエルの侵略を支持するという「不誠実な」反応を示した。

このような二枚舌は信頼を損ない、平和的解決を妨げると彼は主張した。

イラン代表は、イスラエルを中東で唯一の核保有国であると指摘した。そして核拡散防止条約（NPT）への加盟を拒否し、核施設を IAEA の保障措置の範囲外に置いている国、として非難した。

また、イスラエルが主張する「存亡の危機」説は、侵略を正当化し、ガザでの大量虐殺を含む現在進行中の戦争犯罪を覆い隠すための「虚偽」とであると非難した。

イラバニ代表は最後に、明確かつ妥協のないメッセージを発した。

イランは戦争を求めないが、イスラエルの侵略から自国の主権を守るために行動する。そして国際社会がイスラエルの責任を追及することを求める。